

愛知大学文学部文学科設置認可申請書

1949（昭和24）年8月30日付で、文部省（当時）の高瀬荘太郎大臣に提出した「文学部文学科設置認可申請書」（手書き。控を本学に保管）を、添付の認可書（活字。1950年8月1日付）も含めて以下掲載する。

この文書は前年の1948年7月に出された「大学設置認可申請書」（1997年刊行の『愛知大学五十年史 資料編』に掲載）の追加としての性格を有していて、それと全く変動・変更のない箇所は原文でも省略してある。今回の掲載にあたっては

加えて、ほかの同一部分や法経学部（当時）関係の箇所を一部省略したことを了承されたい（文中の注記については〔 〕内に表示）。

現在、各分野の各専攻を包含した人文社会学科一本に再編されつつある本学文学部は、新制大学発足時は社会学科のみであったが、ここで文学科の設置が認可された（フランス文学専攻は3年後）ことで、のちの史学科・哲学科などの設置につながる総合学部への道を歩み出すことになる。

（文責 佃隆一郎）

〔表紙

原文縦書き〕

愛知大学文学部文学科設置認可申請書

愛知大学

別紙〔添付〕文部省

校管 第88号の1
昭和25年8月1日

愛知大学学科増設申請者

財団法人愛知大学理事 林 毅陸殿

文部事務次官 伊藤日出登 印

大学学科増設について（通知）

昭和24年9月10日付で申請のありました愛知大学学科増設のことは、大学設置審議会に協議しましたところ、次のように増設してさしつかえないことになりましたので、その運営ならびに増設条件の履行については、遺漏のないようお取り計らい願います

記

- | | |
|-------------|-----------|
| 1、増設学科 | 文学部文学科 |
| 2、増設学科の修業年限 | 4年 |
| 3、増設学科の開設学年 | 第1学年、第2学年 |
| 4、増設学科の開設時期 | 昭和25年度 |

5、学科増設の条件

教員組織を一層整備すること

なお、以上の事項については、大学設置審議会の答申もあり、その実施につき報告を徴し、又必要のある場合には実地視察をし、教員組織については、その充実するまでは同審議会に協議をしなければならない

〔以下、本文

原文縦書き〕

文学部文学科設置認可申請書

此の度学校教育法第四條によって愛知大学に文学部文学科を設置したいと思いますから御認可下さるよう別紙書類を添えて申請いたします

昭和24年8月30日

設置者

財団法人愛知大学理事 林 毅陸

文部大臣 高瀬荘太郎 殿

書類目次

頁

- | | |
|------------------|----|
| 一、愛知大学文学部文学科設置要項 | 1 |
| 二、學 則 | 15 |
| 三、校 地 | 45 |
| 四、校舎等建物 | 47 |

五、図書標本機械器具等施設	49
六、學部及び學科別學科目	53
七、履修方法及び學位授與	65
八、學部及び學科別學生收容定員	83
九、職員組織	89
十、設置者に関する調	109
十一、資 産	125
十二、維持經營の方法	131
十三、現在經營している學校の現況	148
十四、將來の計画	158

第一 愛知大學文學部文學科設置要項

一、目的及び使命

本大學は昭和二十四年四月一日を以て新學制による法經學部並びに文學部社會學科を設置したのであるが、夙に社會科學のみならず、人文科学の振興にも深甚なる関心を有する本大學は文學部本來の性格及び使命に鑑み、こゝに教授陣容を強化擴充して、文學部文學科設置の認可を申請するものである

本大學文學部文學科の使命とするところは廣く人文科學、社會科學並に自然科學の教養を基礎としつゝ、一は本邦固有の文學及び文化を考究して眞に我が國情並に國民性に味到せしめ、一は諸外國の文學及び文化を考究して國際的文化を理解せしめ、併せて一層廣汎なる視野に立つ一般文學を研究して教養高き品格ある文化的指導者、ジャーナリスト、文壇人等の育成を期するものである

以上の使命を達成するために、文學科の中に國文學專攻、英文學專攻、ドイツ文學專攻、中國文學專攻及び一般文學研究の五つの部門を設ける

二、名称 愛知大學（昭和二十三年七月申請済）

新たに設置しようとする學科 文學部文學科

三、位置 愛知縣豊橋市町畑町

（昭和二十三年七月申請済）

四、校地 総坪数 三七、九〇〇坪

（昭和二十三年七月申請済）

五、校舎等建物 総坪数

建坪五、五六三坪、延坪六、五四一坪

（昭和二十三年七月申請済）

六、図書標本機械器具等施設概要

1、図書

総冊数 六〇、四三一冊

内訳 内國書 五八、五二三冊

外國書 一、九〇八冊

外に雑誌報告紀要 四七四種 一九、三七四冊（昭和二十三年七月申請済の分に比べて單行書二、六六一冊 雑誌報告紀要一、八二四冊を増加している）

2、標本（昭和二十三年七月申請済）〔略〕

3、機械器具（昭和二十三年七月申請済）〔略〕

七、學部及び學科の組織並に附屬施設

1、學部及び學科の組織

法經學部 法學科

經濟學科

文學部 社會學科

（以上昭和二十三年七月申請済）

文學科

（新たに設置しようとする學科）

2、附屬施設（昭和二十三年七月申請済）〔略〕

八、學部及び學科別學科目概要

各學部學科別學科目の概要は次の通りである

1、一般教養科目（各學部各學科共通）

人文科學関係 九科目 三十六單位

社會科學関係 五科目 二十單位

自然科學関係 四科目 十六單位

右の中十科目四十單位以上を履修させる

2、専門科目

法經學部 法學科

三十六科目 百四十六單位

經濟學科

三十四科目 百三十六單位

文學部 社會學科

二十八科目 百十二單位

（以上昭和二十三年七月申請済）

文學科

四十八科目 二百八單位

（新たに設置しようとする學科）

外に卒業論文（各學部各學科共通）八單位

文學部文學科を除く各學部各學科（昭和二十三年七月申請済）にあつては、右〔上〕の中、卒業論文の外に十八科目七十二單位以上を履修させ、合計八十單位以上とする

文學部文學科（新たに設置しようとする學科）にあつては、右の中、卒業論文の外に十六科目七十二單位以上を履修させ、合計八十單位以上とする

3、体育（各學部各學科共通）二科目四單位

(昭和二十三年七月申請済)

(以上昭和二十三年七月申請済)

九、履修方法及び學士号授與概要〔略〕

文學科 各年次一〇〇名 計 四〇〇名

十、職員組織概要

(新たに設置しようとする學科)

學 長 一名

合 計 各年次五〇〇名 計二〇〇〇名

一般教養科目 (各學部各學科共通)

十二、設置者

専任 教授 七名

本学の設置者は財団法人愛知大學である

専任 助教授 六名

本法人の理事及び監事名は次の通りである

専任 助手 二名

理事 林 毅陸 本間喜一 横田 忍

専任 講師 六名

神野太郎 大竹藤知 小岩井 淨

兼任 教授 一名

四方 博 梅村 清 小幡清金

兼任 講師 四名

鹿島宗二郎

計 二六名

監事 片山 理 鈴木擇郎

専門科目

本法人の顧問名は次の通りである

法經學科

顧問 三淵忠彦 長谷川萬次郎

専任 教授 一五名

安部能成 田中耕太郎

専任 助教授 四名

十三、維持經營の方法概要

専任 講師 三名

後述第十二「維持經營の方法」の項に詳述するところであるが、本学經營のために必要な經費並にこれが支弁に當てられる収入の各年度の概要は次の通りである

兼任 教授 九名

年度	収入金額	經費額	差引金額
第一年度 (昭和二十五年)	二五、五五〇千円	二六、七七五千円	一、二二五千円 (不足)
第二年度 (昭和二十六年)	二八、六七一〇千円	二九、〇八一〇千円	四一〇千円 (不足)
完成年度 (昭和二十七年)	三一、七四一〇千円	二九、九五五〇千円	一、七八六〇千円 (剰余)

兼任 講師 九名

計 四〇名

文學部

専任 教授 二四名

専任 助教授 二名

専任 講師 三名

兼任 教授 三名

兼任 講師 四名

計 三六名

体育 (各學部各學科共通)

専任 教授 一名

専任 講師 二名

計 三名

合 計 一〇五名

外に 研究員 四名

事務員その他 三三名

総 計 一四三名

(昭和二十三年七月申請済の職員数に比べて教員

四名の増加である)

十一、學部及び學科別學生定員

法經學部

法學科 各年次二〇〇名 計 八〇〇名

經濟學科 " 一〇〇名 計 四〇〇名

文學部

社會學科 " 一〇〇名 計 四〇〇名

1、新制大學

初年度 一千五十万円

次年度 一千五百万円

完成年度 一千九百万円

2、旧制大學

初年度 四百四十万円

次年度 二百九十万円

完成年度 百五十万円

3、別科及び高等科

各年度 三百六十万円

4、附属事業（出版部、學内工場、學内農場）

初年度 九十万円

次年度 百十万円

完成年度 百三十五万円

5、後援會

各年度 百万円

6、特別後援會（父兄會）

各年度 二百五十万円

7、豊橋市

各年度 二百五十万円

右の外從來の実績からして臨時的寄附金収入が各

年度とも相當の金額に上る

（詳細は第十二「維持經營の方法」の項参照）

十四、大學開設の時期

昭和二十四年四月一日

（昭和二十三年七月申請済）

文學部文學科開設の時期

昭和二十五年四月一日

（註）文學部文學科は昭和二十五年に一年次及び二年次の學生を同時に收容するが、一年次の學生は新たに募集し、二年次の學生は現在法經學部及び文學部社会學科の一年次在籍者中の希望者を轉科させて編成する

第二 學 則

註（補足）とあるのは文學部文學科を新たに設置するために変更又は増補した部分である

目 次

第一章 總 則

第二章 學 部

第一節 學部學科の組織

第二節 學科課程

第三節 履修方法及び課程修了の認定

第四節 學士の^(マ)称号並びにその授與に関する事項

第五節 入學、轉入學、退學及び休學

第六節 學資

第三章 職員並びに學生

第一節 職員

第二節 教授等

第三節 學生定員

第四章 別 科

第五章 図書館及び研究所

第六章 聴講生及び外國學生

第七章 公開講座及び通信教育

第八章 學年、學期及び休業日

第九章 寄宿寮及び厚生保健施設

第十章 賞 罰

愛知大學學則

第一章 總 則

第一條 本大學は學校教育法に依り、高い教養と専門的教育を施し廣く國際的視野をもつて人類社会の發展に貢獻しうる人材を養成することを目的とする

第二章 學 部

第一節 學部學科の組織

第二條 本大學に次の學部及び學科を置く

法經學部 法學科

經濟學科

文學部 社会學科

（補足） 文學科

第三條 各學部の修業年限を四年とする

第二節 學科課程

第四條 各學部の學科目及び單位数は別表の通りである

第三節 履修方法及び課程修了の認定

第五條 一般教養科目の外に一年次から専門科目を履修させ逐次之を増加する

第六條 學生は所属の學科により夫々次の單位数の科目を履修しなければならない

一、一般教養科目（各學部各學科共通）

（補足）外國語一科目（但し文學部文學科は二科目）の外に人文科學關係、社会科學關係及び自然科学關係の三系列に亘つて夫々二科目以上合計十科目四十單位以上

二、専門科目

法經學部

法學科 必修十二科目 四十八單位以上

選択 六科目 二十四單位以上

經濟學科 必修十二科目 四十八單位

	選択	六科目	二十四単位以上
文学部			
社会学科	必修	十三科目	五十二単位
	選択	五科目	二十単位以上
(補足) 文学科 (国文学専攻)			
	必修	九科目	四十四単位
	選択	七科目	二十八単位以上
(英文学専攻)			
	必修	十科目	四十四単位
	選択	七科目	二十八単位以上
(ドイツ文学専攻)			
	必修	十科目	四十四単位
	選択	七科目	二十八単位以上
(中国文学専攻)			
	必修	九科目	四十四単位
	選択	七科目	二十八単位以上
(一般文学研究)			
	必修	八科目	三十六単位
	選択	九科目	三十六単位以上
各学部各学科共通	卒業論文	八単位	
三、体育 (各学部各学科共通)		四単位	
合計			百二十四単位以上
第七條	學生は選択科目については教授の指導を受けて履修しようとする科目を學年の始に届出なければならない		
第八條	試験は學科試験及び卒業論文試験とする 學科試験は學期の終りに行う、但し必要があれば臨時試験を行うことがある 卒業論文試験は四年次の終までに行う		
第九條	試験の成績は百点をもつて満点とし、六十点以上を合格とする		
	第四節	學士の ^(ママ) 称号並びにその授與に関する事項	
第十條	四年以上在學し第六條所定の單位数を取得したものに學士の称号を授與する 學士の称号については別に定める		
	第五節	入學、転入學、退學及び休學	
第十一條	入學期は學年の始とする		
第十二條	學部に入學できる者は次の各号の一に該当しなければならない		
	一、高等學校卒業者		
	二、通常の課程による十二年の學校教育を修了した者		

	三、通常の課程以外の課程によりこれに相当する學校教育を修了した者
	四、外國に於て學校教育における十二年の課程を修了した者
	五、文部大臣の指定した者
	六、その他本大學において高等學校を卒業した者と同等以上の學力があると認めたる者
第十三條	入學志願者数が採用人員に超過したときは高等學校卒業程度による選抜試験を行う
第十四條	欠員のある場合には志願者につき詮衡の上相當年次に転入學を許可することがある
第十五條	入學志願者は所定の書類及び検定料を指定期日迄に提出しなければならない
第十六條	検定料の額は別に定める、一旦納付した後は返還しない
第十七條	入學を許可された者は宣誓をし學生名簿に署名する なお所定の書式によつて在學保証書、戸籍抄本を指定期日迄に提出しなければならない
第十八條	保証人は二名とし、その一名は父兄 (父兄のない者はこれに代る親戚等) 他の一名は豊橋市内に居住し身元確実で一家計を立てる者とする 保証人はその學生の在學中は本人に関する一切の事件について連帯の責任を負ねばならない
第十九條	學生が病氣その他やむを得ない事由によつて退學をしようとするときは保証人連署の上その旨を届出なければならない
第二十條	前條の規定による退學者がその學籍を失つたときから二年以内に再入學を願出た場合には教授會の決議によつて再入學を許可することがある 但し入學の時期は学期の始とする
第二十一條	學生は八年を超えて在學することはできない 但し休學した期間は在學期間に算入しない
第二十二條	學生が病氣その他やむを得ない事由によつて一學期以上就學ができないときは休學することができる
第二十三條	休學しようとする者は所定の書式によつて保証人連署の上休學願を提出しなければならない
第二十四條	休學中は授業料の半額を免除する
	第六節 學費
第二十五條	授業料及び入學金は指定期日迄に納付しなければならない、一旦納付した後は返還しない

但し授業料については正當の事由をもつて願出たものには三回の分納を認めることがある、分納の時期は四月、九月及び一月とする

第二十六條 授業料及び入學金の額は別に定める

第二十七條 授業料又は入學金の納入を怠り、督促を受けても納入しない者は除籍する、除籍された者が再入學を願出たときは教授會の決議によつて許可することがある

第三章 職員並びに學生

第一節 職員

第二十八條 本大學に總長及び學部長を置く
外に副總長を置くことができる

總長は大學を統督し、學部長は學部を統督する

第二十九條 本大學に評議會を設ける
評議會は總長の諮問に應える

第三十條 本大學に一定数の事務職員を置く

第二節 教授等

第三十一條 本大學に一定数の教授、助教授、講師及び助手を置く

教授、助教授、講師及び助手は教授研究に従事する

第三十二條 本大學各學部に教授會を設ける
教授會は重要事項を審議する

第三節 學生定員

第三十三條 學部の學生定員は次の通りである

法經學部	法學科	八〇〇名
	經濟學科	四〇〇名
文學部	社會學科	四〇〇名
(補足)	文學科	四〇〇名

第四章 別科

第三十四條 本大學に經濟別科を設ける
別科に関する規定は別に定める

第五章 図書館及び研究所

第三十五條 本大學に図書館を設け、職員及び學生の自由な研究に資する

第三十六條 本大學に研究所を設ける
研究所に関する規定は別に定める

第六章 聴講生及び外國學生

第三十七條 學部の科目について聴講を志願する者が

あるときは、教授會に於て資格を詮衡し缺員のある場合に限り聴講を許可する

第三十八條 聴講生が聴講科目の試験に合格したときは該科目について修了証明書を授與する

第三十九條 聴講料の額は別に定める、一旦納付した後は返還しない

第四十條 入學、退學、休學及び賞罰に関する規定は聴講生に準用する

第四十一條 外國人の入學志願者は、その入學資格につき當該外國公館の證明を必要とする

第四十二條 外國人の入學志願者は定員外に入學を許可することがある

第七章 公開講座及び通信教育

第四十三條 本大學は隨時公開講座を設け一般の人々の研學に資する

第四十四條 本大學に通信教育の制度を設ける
通信教育に関する規定は別に定める

第八章 學年、學期及び休業日

第四十五條 學年は毎年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る

第四十六條 學年を二學期に分ける、四月一日から十月十五日までを前期とし、十月十六日から翌年三月三十一日までを後期とする

第四十七條 休日は次の通りである

一、日曜日、祝日

一、創立記念日 十一月十五日

一、夏季休日 七月一日から八月三十一日まで

一、冬季休日 十二月二十五日から翌年一月十日まで

一、春季休日 三月二十一日から四月十日まで

第九章 寄宿寮及び厚生保健施設

第四十八條 本大學に寄宿寮を設け、入寮希望の學生を收容する

寄宿寮に関する細則は別に定める

第四十九條 本大學に医療室を設け、職員及び學生の保健医療に努める

第五十條 職員及び學生の厚生のため次の施設を設ける

一、學内工場

一、農場

一、學生食堂

その他

第十章 賞罰

第五十一條 品行不良、學業怠慢、その他懲戒を要すると認められた學生は訓戒、謹慎、停學又は退學に處せられる

懲戒は教授会の議を経て總長之を行う

科目表

一般教養科目 各學部各學科共通

科目	單位数	備考
人文科學關係		
哲學	4	哲學史を含む
倫理學	2	
論理學	2	
歴史	4	
人文地理學	4	
文學一部	4	國語
文學二部	4	漢文
外國語一部	8	英華の中一を履修
外國語二部	4	英華独佛露
社會科學關係		
社會科學概論	4	
法學	4	
政治學	4	
經濟學	4	
社會學	4	
自然科學關係		
自然科學概論	4	物理學を含む
數學	4	
生物學	4	
化學	4	

一般教養科目については、外國語一部必修、その外人文科學關係、社會科學關係〔、〕自然科學關係の三系列に亘つて夫々二科目以上、外國語一部と併せて合計十科目四十單位以上を履修する

(補足) 但し文學部文學科においては外國語は英、華、独、佛、露の中二科目(各六單位 合計十二單位)を必修とする

体育 各學部各學科共通

講義	2	何れも必修
実技	2	

法經學部法學科 専門科目〔略〕

法經學部經濟學科 専門科目〔略〕

文學部社會學科 専門科目

科目	單位数	備考
必修科目		
社會學	4	
社會史	4	
社會思想史	4	
社會事業論	4	
社會教育論	4	
社會調査	4	
新聞學	4	
哲學	4	
倫理學	4	
民族(俗カ)學	4	
文化史	4	
外國書研究	4	
演習	4	
卒業論文	8	
選択科目		五科目二十單位以上を選ぶ
社會心理學	4	
社會政策	4	
勞働問題	4	
協同組合論	4	
哲學史	4	
東洋思想史	4	
東洋史	4	
文學概論	4	
言語學	4	
教育學	4	
宗教學	4	
考古學	4	
社會法	4	
統計學	4	
社會學特殊講義	4	

(補足) 文學部文學科 専門科目

科目	單位数	備考
(國文學專攻)		
必修科目		
國文學概論	4	
國文學史	4	
國語學概論	4	
國語學史	4	
國文學特殊講義	4	
國文學講讀	12	
文學概論	4	
言語學概論	4	
國文學演習	4	
卒業論文	8	
選択科目		七科目二十八單位以上を選ぶ
英文學概論	4	
ドイツ文學概論	4	
フランス文學概論	4	
ロシア文學概論	4	
中国文學概論	4	
藝術史	4	
文化史	4	
現代文學論	4	
現代詩論	4	

新聞學	4	
図書館學	4	
映画演劇論	4	
哲學	4	
哲學史	4	
中国哲學史	4	
(英文學専攻)		
必修科目		
英文學概論	4	
英文學史	4	
英文學特殊講義	4	
英文學講讀	8	
英語學概論	4	
英語史	4	
英文法概論	4	
文學概論	4	
言語學概論	4	
英文學演習	4	
卒業論文	8	
選択科目		七科目二十八單位以上を選ぶ
國文學概論	4	
ドイツ文學概論	4	
フランス文學概論	4	
ロシア文學概論	4	
中国文學概論	4	
藝術史	4	
文化史	4	
現代文學論	4	
現代詩論	4	
新聞學	4	
図書館學	4	
映画演劇論	4	
哲學	4	
哲學史	4	
中国哲學史	4	
(ドイツ文學専攻)		
必修科目		
ドイツ文學概論	4	
ドイツ文學史	4	
ドイツ文學講讀	8	
ドイツ文學特殊講義	4	
ドイツ語學概説(論力)	4	
ドイツ語史	4	
ドイツ語學講讀	4	
文學概論	4	
言語學概論	4	
ドイツ文學演習	4	
卒業論文	8	
選択科目		七科目二十八單位以上を選ぶ
國文學概論	4	
英文學概論	4	
フランス文學概論	4	
ロシア文學概論	4	
中国文學概論	4	
藝術史	4	
文化史	4	
現代文學論	4	
現代詩論	4	
新聞學	4	

図書館學	4	
映画演劇論	4	
哲學	4	
哲學史	4	
中国哲學史	4	
(中国文學専攻)		
必修科目		
中国文學概論	4	
中国文學史	4	
中国古文講讀	8	
中国文學特殊講義	4	
中国語學概論	4	
中国語學講讀	8	
文學概論	4	
言語學概論	4	
中国文學演習	4	
卒業論文	8	
選択科目		七科目二十八單位以上を選ぶ
國文學概論	4	
英文學概論	4	
ドイツ文學概論	4	
フランス文學概論	4	
ロシア文學概論	4	
藝術史	4	
文化史	4	
現代文學論	4	
現代詩論	4	
新聞學	4	
図書館學	4	
映画演劇論	4	
哲學史	4	
中国哲學史	4	
(一般文學研究)		
必修科目		
文學概論	4	
言語學概論	4	
國文學概論	4	
現代文學論	8	
現代詩論	4	
藝術史	4	
文化史	4	
一般文學演習	(ママ)	
卒業論文	8	
選択科目		○印中から四科目十六單位その他から五科目二十單位合計九科目三十六單位以上を選ぶ
○國文學史	4	
○英文學概論	4	
○ドイツ文學概論	4	
○フランス文學概論	4	
○ロシア文學概論	4	
○中国文學概論	4	
哲學	4	
哲學史	4	
中国哲學史	4	
社会學	4	
社会史	4	
新聞學	4	
考古學	4	
映画演劇論	4	
図書館學	4	

第三 校 地

(昭和二十三年七月申請済の分と変りなく省略する)

第四 校舎等建物

(昭和二十三年七月申請済の分と変りなく省略する)

第五 図書標本機械器具等施設

一、図 書

種 別	冊 数			備 考
	内國書	外國書	計	
一般教養図書	四、〇〇八	四六一	四、四六九	
専門図書	五四、五一五	一、四四七	五五、九六二	漢籍三一、六二二冊を含む
計	五八、五二三	一、九〇八	六〇、四三一	
単行書	五八、五二三	一、九〇八	六〇、四三一	
雑誌報告紀要	四六八種 一八、五三五	六種 八三九	四七四種 一九、三七四	
計	七七、〇五八	二、七四七	七九、八〇五	

備 考 昭和二十三年七月申請済の分と比べて単行書二、六六一冊、雑誌報告紀要一、八二四冊
合計四、四八五冊増加している

二、標 本

(昭和二十三年七月申請済の分と変りなく省略する)

三、機械器具

(昭和二十三年七月申請済の分と変りなく省略する)

四、施 設

(昭和二十三年七月申請済の分と変りなく省略する)

第六 學部及び學科別學科目

學部	學科	學 科 目	開設年度及び單位数					備 考
			第一年度	第二年度	第三年度	第四年度	計	
文學部	文學科	一般教養科目						
		人文科學關係						
		哲 學	4				4	哲學史を含む
		倫 理 學	2				2	
		論 理 學	2				2	
		歴 史	4				4	
		人文地理學	4				4	
		文學一部 (國語)	4				4	
		文學二部 (漢文)	4				4	
		外 國 語	12				12	英、独、佛、露、華
		社會科學關係						
		社會科學概論	4				4	
		法 學	4				4	
		政 治 學		2	2		4	
		經 濟 學	2	2			4	
		社 會 學	4				4	
		自然科學關係						
		自然科學概論	4				4	物理學を含む
		数 學	4				4	
		生 物 學		2	2		4	
化 學	4				4			

	専門科目				
	文學				
	概論部門				
	文學概論	2	2		4
	現代文學論	2	6		8
	現代詩論	2	2		4
	國文學				
	概論部門				
	國文學概論		4		4
	歴史部門				
	國文學史	2	2		4
	批判部門				
	國文學特殊講義		4		4
	作品部門				
	國文學講讀	4	8		12
	語學部門				
	國語學概説	2	2		4
	國語學史	2	2		4
	英文學				
	概論部門				
	英文學概論	2	2		4
	歴史部門				
	英文學史		4		4
	批判部門				
	英文學特殊講義	2	2		4
	作品部門				
	英文學講讀	2	2		4
	語學部門				
	英語學概説	2	2		4
	英語史		4		4
	英文法概論	2	2		4
	ドイツ文學				
	概論部門				
	ドイツ文學概論	2	2		4
	歴史部門				
	ドイツ文學史	2	2		4
	批判部門				
	ドイツ文學特殊講義		4		4
	作品部門				
	ドイツ文學講讀	2	6		8
	語學部門				
	ドイツ語學概説		4		4
	ドイツ語史	2	2		4
	ドイツ語學講讀		4		4
	フランス文學				
	概論部門				
	フランス文學概論		2	2	4
	ロシア文學				
	概論部門				
	ロシア文學概論		2	2	4
	中國文學				
	概論部門				
	中國文學概論	2	2		4
	歴史部門				
	中國文學史		4		4
	批判部門				
	中國文學特殊講義		4		4
	作品部門				
	中國古文講讀	2	2		4

	語学部門					
	中国語学概論(説カ)	2	2			4
	中国語学講読	4				4
	言語学					
	概論部門					
	言語学概説	2	2			4
	歴史学					
	一般史部門					
	文化史	2	2			4
	藝術史		2	2		4
	考古学	2	2			4
	哲学					
	概論部門					
	哲学		2	2		4
	歴史部門					
	哲学史	2	2			4
	中国哲学史	2	2			4
	社会学					
	概論部門					
	社会学	2	2			4
	歴史部門					
	社会史	2	2			4
	特殊研究部門					
	新聞学		2	2		4
	その他					
	映画演劇論			4		4
	図書館学			4		4
	演習					
	国文学演習	2	2			4
	英文学演習		4			4
	ドイツ文学演習	2	2			4
	中国文学演習	2	2			4
	一般文学演習	2	2			4
	体育					
	講義	2				2
	実技	2				2
	合計	132	130	22		284

第七 履修方法及学位授与

一、履修方法

一般教養科目の外に一年次から専門科目を履修させ逐次之を増加する

二、学士号授与

四ヶ年以上在学し次の単位数を獲得したものに学士号を授与する

1、一般教養科目については外国語二科目の外に、人文科学関係、社会科学関係、自然科学関係の三系列に亘つて夫々二科目以上、合計十科目四十単位以上

2、専門科目については

文学部文学科

イ、国文学専攻 十六科目七十二単位以上

ロ、英文学専攻 十七科目七十二単位以上

ハ、ドイツ文学専攻

十七科目七十二単位以上

ニ、中国文学専攻

十六科目七十二単位以上

ホ、一般文学専攻

十七科目七十二単位以上

及び卒業論文八単位 合計八十単位以上

3、体育四単位

合計 百二十四単位以上

三、内 譯

學 部	學 科	専攻別	學 科 目	必 修 単位数	選 擇 単位数	備 考
文學部	文學科	各専攻共通	一般教養科目			
			人文科學関係			
			哲 學		4	哲學史を含む
			倫 理 學		2	
			論 理 學		2	
			歴 史		4	
			人文地理學		4	
			文學一部 (國語)		4	
			文學二部 (漢文)		4	
			外 國 語	12		英、独、佛、露、華の中二つ
			社會科學関係			
			社會科學概論		4	
			法 學		4	
			政 治 學		4	
			經 済 學		4	
			社 會 學		4	
			自然科学関係			
			自然科学概論		4	物理学を含む
			数 學		4	
			生 物 學		4	
			化 學		4	
			専門科目			
		国文學専攻	文 學			
			概論部門			
			文 學 概 論	4		
			現代文學論		4	
			現 代 詩 論		4	
			國文學			
			概論部門			
			國文學概論	4		
			歴史部門			
			國文學史	4		
			批判部門			
			國文學特殊講義	4		
			作品部門			
			國文學講讀	12		
			語學部門			
			國語學概説	4		
			國語學史	4		
			英文學			
			概論部門			
			英文學概論		4	
			ドイツ文學			
			概論部門			
			ドイツ文學概論		4	
			フランス文學			
			概論部門			
			フランス文學概論		4	
			ロシア文學			
			概論部門			
			ロシア文學概論		4	
			中國文學			
			概論部門			
			中国文學概論		4	
			言語學			
			概論部門			
			言語學概論	4		

		歴史學			
		一般史部門			
		文化史		4	
		藝術史		4	
		哲學			
		概論部門			
		哲學		4	
		歴史部門			
		哲學史		4	
		中國哲學史		4	
		社會學			
		特殊研究部門			
		新聞學		4	
		その他			
		映画演劇論		4	
		図書館學		4	
	英文學専攻	文學			
		概論部門			
		文學概論	4		
		現代文學論		4	
		現代詩論		4	
		國文學			
		概論部門			
		國文學概論		4	
		英文學			
		概論部門			
		英文學概論	4		
		歴史部門			
		英文學史	4		
		批判部門			
		英文學特殊講義	4		
		作品部門			
		英文學講讀	8		
		語學部門			
		英語學概論 <small>(聴カ)</small>	4		
		英語史	4		
		英文法概論	4		
		ドイツ文學			
		概論部門			
		ドイツ文學概論		4	
		フランス文學			
		概論部門			
		フランス文學概論		4	
		ロシア文學			
		概論部門			
		ロシア文學概論		4	
		中國文學			
		概論部門			
		中国文學概論		4	
		言語學			
		概論部門			
		言語學概論	4		
		歴史學			
		一般史部門			
		文化史		4	
		藝術史		4	
		哲學			
		概論部門			
		哲學		4	
		歴史部門			

		哲 学 史	4
		中国哲学史	4
		社会学	
		特殊研究部門	
		新聞学	4
		その他	
		映画演劇論	4
		図書館学	4
	ドイツ文学専攻	文 学	
		概論部門	
		文学概論	4
		現代文学論	4
		現代詩論	4
		国文学	
		概論部門	
		国文学概論	4
		英文学	
		概論部門	
		英文学概論	4
		ドイツ文学	
		概論部門	
		ドイツ文学概論	4
		歴史部門	
		ドイツ文学史	4
		批判部門	
		ドイツ文学特殊講義	4
		作品部門	
		ドイツ文学講讀	8
		語学部門	
		ドイツ語学概説	4
		ドイツ語史	4
		ドイツ語学講讀	4
		フランス文学	
		概論部門	
		フランス文学概論	4
		ロシア文学	
		概論部門	
		ロシア文学概論	4
		中国文学	
		概論部門	
		中国文学概論	4
		言語学	
		概論部門	
		言語学概論	4
		歴史学	
		一般史部門	
		文化史	4
		藝術史	4
		哲 学	
		概論部門	
		哲 学	4
		歴史部門	
		哲学史	4
		中国哲学史	4
		社会学	
		特殊研究部門	
		新聞学	4
		その他	
		映画演劇論	4
		図書館学	4

	中國文學専攻	文 學			
		概論部門			
		文學 概論	4		
		現代文學論		4	
		現代詩論		4	
		国文學			
		概論部門			
		国文學概論		4	
		英文學			
		概論部門			
		英文學概論		4	
		ドイツ文學			
		概論部門			
		ドイツ文學概論		4	
		フランス文學			
		概論部門			
		フランス文學概論		4	
		ロシア文學			
		概論部門			
		ロシア文學概論		4	
		中国文學			
		概論部門			
		中国文學概論	4		
		歴史部門			
		中国文學史	4		
		批判部門			
		中国文學特殊講義	4		
		作品部門			
		中国古文講讀	8		
		語學部門			
		中国語學概論	4		
		中国語學講讀	8		
		言語學			
		概論部門			
		言語學概論	4		
		歴史學			
		一般史部門			
		文化史		4	
		藝術史		4	
		哲 學			
		概論部門			
		哲 學		4	
		歴史部門			
		哲 學 史		4	
		中國哲學史		4	
		社会學			
		特殊研究部門			
		新聞學		4	
		その他			
		映画演劇論		4	
		図書館學		4	
	一般文學研究	文 學			選択科目中○印の中から特に四科目を選ぶ
		概論部門			
		文學 概論	4		
		現代文學論	8		
		現代詩論	4		
		国文學			
		概論部門			
		国文學概論	4		

		歴史部門			
		国文学史		○4	
		英文学			
		概論部門			
		英文学概論		○4	
		ドイツ文学			
		概論部門			
		ドイツ文学概論		○4	
		フランス文学			
		概論部門			
		フランス文学概論		○4	
		ロシア文学			
		概論部門			
		ロシア文学概論		○4	
		中国文学			
		概論部門			
		中国文学概論		○4	
		言語学			
		概論部門			
		言語学概論	4		
		歴史学			
		一般史部門			
		文化史	4		
		藝術史	4		
		考古学		4	
		哲学			
		概論部門			
		哲学		4	
		歴史部門			
		哲学史		4	
		中国哲学史		4	
		社会学			
		概論部門			
		社会学		4	
		歴史部門			
		社会史		4	
		特殊研究部門			
		新聞学		4	
		その他			
		映画演劇論		4	
		図書館学		4	
	各専攻共通	体育			
		講義	2		
		実技	2		
	各専攻共通	演習	4		
	各専攻共通	卒業論文	8		
		合計			
		1、国文学専攻	68	120	
		2、英文学専攻	68	120	
		3、ドイツ文学専攻	68	120	
		4、中国文学専攻	68	120	
		5、一般文学研究	68	120	

第八 學部及び學科別學生收容定員

一、學部及び學科別毎年入學收容定員

文學部文學科 一〇〇名

二、學部及び學科別總學生收容定員

文學部文學科 四〇〇名

三、専門科目別學生收容定員

學部	學科	専門科目	收容定員	備考
文學部	文學科	文學概論	一〇〇	
		現代文學論	五〇	
		現代詩論	五〇	
		國文學概論	一〇〇	
		國文學史	五〇	
		國文學特殊講義	五〇	
		國文學講讀	五〇	
		國語學概説	五〇	
		國語學史	五〇	
		英文學概論	一〇〇	
		英文學史	五〇	
		英文學特殊講義	五〇	
		英文學講讀	五〇	
		英語學概説	五〇	
		英語史	五〇	
		英文法概論	五〇	
		ドイツ文學概論	五〇	
		ドイツ文學史	五〇	
		ドイツ文學特殊講義	五〇	
		ドイツ文學講讀	五〇	
		ドイツ語學概説	五〇	
		ドイツ語史	五〇	
		ドイツ語學講讀	五〇	
		フランス文學 概説(論カ)	五〇	
		ロシア文學概論	五〇	
		中国文學概論	五〇	
		中国文學史	五〇	
		中国文學特殊講義	五〇	
		中國古文講讀	五〇	
		中國語學概論	五〇	
		中國語學講讀	五〇	
		言語學概論	一〇〇	
		文化史	五〇	
		藝術史	五〇	
		考古學	五〇	
		哲學	五〇	
		哲學史	五〇	
		中国哲學史	五〇	
		社会學	五〇	
		社会史	五〇	
		新聞學	五〇	
		映画演劇論	五〇	
		図書館學	五〇	
		國文學演習	五〇	
		英文學演習	五〇	
		ドイツ文學演習	五〇	
		中國文學演習	五〇	
		一般文學演習	五〇	

第九 職員組織〔この項、表内の漢数字を算用数字化〕

一、職員總括

職名	人員			備考
	専任	兼任	計	
學長	1		1	
教員				
教授	47	13	60	専任教授中1名は學長兼任
助教授	12		12	
助手	2		2	
講師	14	17	31	
研究員	4		4	
事務員	26		26	
その他				
守衛	3		3	
使丁	2		2	
給仕	2		2	
合計	113	30	143	

部課長及び科目主任表

文學部長	秋葉 隆
文學科長	田中梅吉
科目主任	
一般教養科目	
人文科學関係	川出麻須美
外國語	中村和之雄
社會科學関係	玉井 茂
自然科學関係	箕作新六
専門科目	
文學	田中梅吉
國文學	久曾神昇
英文學	若江得行
ドイツ文學	板倉鞆音
フランス文學	山崎知二
ロシア文學	熊沢復六
中國文學	鈴木沢郎
言語學	服部正己
歴史學	鈴木中正
哲學	高桑純夫
社會學	秋葉 隆

二、學部及び學科教員

學部	學科	學 科 目	配 當 定 員												備 考	
			教 授				助 教 授				講 師					計
			専任	兼任	兼任	計	専任	兼任	兼任	計	専任	兼任	兼任	計		
文學部	文學科	一般教養科目														
		人文科學關係														
		哲 學		1		1	1			1					2	哲學史を含む
		倫 理 學	1			1	1			1					2	
		論 理 學	1			1									1	
		歴 史							1	1			1	1	2	
		人文地理學										1		1	1	
		文學一部 (國語)	1		2	3	1			1					4	
		文學二部 (漢文)				1	1					1			1	
		外 國 語	1	1	6	8	2			2	4	2		6	16	英独佛露華
		(英語)	1	1	1	3	1			1	2	1		3	7	
		(独語)			2	2						1			3	
		(佛語)			1	1									2	(マ)
		(露語)			1	1	1			1					2	
		(華語)			1	1					2			2	3	
		社會科學關係														
		社會科學概論			1	1									1	
		法 學					1		1	2					2	
		政 治 學			1	1									1	
		経 済 學	1			1									1	
		社 會 學			1	1	1			1					2	
		自然科學關係														
		自然科學概論	1			1					1			1	2	専任助手2名 物理學を含む
		数 學									1	1		2	2	
		生 物 學	1			1									1	
		化 學	2			2									2	
		専門科目														
		文 學														
		概論部門														
		文學概論	1			1									1	
		現代文學論	2			2									2	
		現代詩論									1			1	1	
		國文學														
		概論部門														
		國文學概論	1			1									1	
		歴史部門														
		國文學史			1	1									1	
		批判部門														
		國文學特殊講義	1			1									1	
		作品部門														
		國文學講讀	1			1			1	1					2	
		語學部門														
		國語學概説	1			1									1	
		國語學史	1			1									1	
		英文學														
		概論部門														
		英文學概論		1		1									1	
		歴史部門														
		英文學史		1		1									1	
		批判部門														
		英文學特殊講義			1	1									1	
		作品部門														
		英文學講讀	1			1									1	
		語學部門														
		英語學概説		1		1									1	
		英 語 史		1		1									1	
		英文法概論	1			1									1	
		ドイツ文學														
		概論部門														
		ドイツ文學概論	1			1									1	

三、學部及學科別教員予定

職名	専任 兼任 兼任 の別	本部の 名 稱並び に担当 學科目	担当學科目	毎週 授業 時数	最終卒業學部 學科名	學位 學稱	著書及 學術論 文数	教職適 格審 査判 定日 年 月 日	採 用 定 年 月 日	額 月 基 本 給	國籍 本籍	性 別	氏 名	生 年 月 日	備 考
教授	専任	一般教養科目	倫理學、論理學	10	東大文學部 倫理學科		著3 論16	昭和21 12 28	採用済	11,000	三重	男	横山将三郎	明治30 10 10	昭和23、7申請済
全	全		文學一部(國語)	6	東大文學部 國文學科		論1	" 24 4 21	昭和24 10	12,000	愛知	全	川出麻須美	" 17 2 7	全
全	全		英語	8	東大文理科大學 哲學科		なし	" 22 7 31	採用済	12,000	愛知	全	中村和之雄	" 9 4 24	全
全	全		經濟學	10	東大法學部 政治科		著3論3 訳2	" 22 4 1	全	12,000	東京	全	玉井 茂	" 28 2 4	全
全	全		自然科學概論 化學	10	東大理科大學 化學科				昭和24 10	12,000	山口	全	箕作新六	" 26 9 26	全
全	全		化學	10	京大理學部 化學科	理學博士	著3論5		全	11,000	東京	全	志賀富士男	" 30 10 23	全
全	全		生物學	12	スタンフォード大學 大學院昆虫學科		論49	昭和22 4 1	採用済	11,000	福岡	全	大内鏡郎	" 32 6 7	全
助 教授	全		哲學、論理學	10	東大文學部 倫理學科		なし	" 21 12 28	全	8,000	山口	全	細追朝夫	大正10 9 30	全
全	全		文學一部(國語)	6	京大文學部 文學科		著1 論6	" 22 4 1	全	9,000	鹿児島	全	津之地直一	" 4 4 20	全
全	全		英語	10	東大文學部 英文學科		なし	" 21 9 10	全	8,000	山口	全	石田 泰	" 9 8 13	全
全	全		法學	10	九大法文學部		論1 訳1	" 23 3 28	全	9,000	岐阜	全	荻野茂彦	明治44 10 27	全
全	全		社會學	6	早稻田大學文學部 哲學科		論1	" 21 12 28	全	8,000	東京	全	川越淳二	大正7 11 22	全
全	全		露語	4	ハルビン日露協會學 校		著5 論3	" 23 4 23	全	10,000	愛媛	全	胡麻本寛一	明治36 10 1	全
講師	全		華語	7	上海東亜同文書院		なし	" 22 4 1	全	9,000	埼玉	全	桑島信一	" 43 3 7	全
全	全		華語	6	愛知大學 經濟科		論1 訳1	" 24 4 12	全	8,000	大分	全	金丸一夫	大正9 7 22	全
全	全		文學二部(漢文)	8	東大文學部 支那文學科		論1	" 24 2 5	昭和24 10	10,000	京都	全	市村春雄	明治38 7 9	全
全	全		自然科學概論 數學	10	京大理學部 理論物理學科		論2		全	8,500	京都	全	市村照夫	大正5 12 5	全
全	全		英語	8	東京外國語 英語部文科		なし	昭和21 11 21	全	9,000	愛知	全	淺井定彦	明治42 8 10	全
全	全		英語	8	東大文學部 言語學科				全	11,000	愛知	全	山本康三	" 19 1 5	全
助手	全		化學		東京女子藥學校		なし	昭和24 4 12	昭和25 4	8,000	愛知	女	中村たみ	" 37 8 9	全
助手	専任		化學		浜松工學化學部 燃料化學科		なし	昭和24 4 12	昭和25 4	7,000	高知	男	佐竹彰三	大正15 3 7	昭和23 7申請済
教授	兼任		社會學	6	東大文學部 社會學科	文學博士	著6 論12	" 21 11 6	採用済	12,000	千葉	全	秋葉 隆	明治21 10 15	全
全	全		社會科學概論	10	東大法學部 政治科		著18 論1	" 22 4 15	全	12,000	群馬	全	住谷悦治	" 28 12 18	全
全	全		政治學	10	東大法學部 政治學科		著3 論4以上	" 21 11 26	全	12,000	東京	全	戸澤織彦	" 26 8 31	全
全	全		文學二部(漢文)	4	大東文化學院 高等科		著4 論7	" 22 4 1	全	11,000	廣島	全	齊伯 守	" 30 11 10	全
全	全		露語	1	東京外國語學科		著2論3 訳15	" 23 2 24	全	11,000	愛知	全	熊澤復六	" 32 4 8	昭和23 7専任で 申請済

(改頁)

全	華語	2	上海東亜同文館院	著2	21 12 28	全	11,000	栃木	全	鈴木禮郎	31 6 27	全
全	佛語	7	東大文学部 佛文学科	論1以上	22 4 24	全	10,000	静岡	全	山崎知二	36 1 7	全
全	独語	3	東大文学部 文学科	著4 論7	21 10 24	全	10,000	愛知	全	板倉嗣音	40 4 26	全
全	文学一部(国語)	2	東大文学部 国文学科	著15論47 編5	21 12 28	全	9,000	愛知	全	久曾神 昇	42 5 31	全
全	英語	2	東大文学部 英文学科	著1 訳1	21 9 13	全	9,000	廣島	全	若江得行	43 3 26	全
全	独語	3	東大文学部 言語学科	著1 訳4	21 10 18	全	9,000	徳島	全	服部正巳	44 9 12	昭和23 7 申請済
全	文学一部(国語)	2	東大文学部 国文学科	論14 編1		昭和25 10	12,000	愛知	全	市川 寛	21 10 31	昭和23 7 専任で 申請済
助 教授	法 学	2	京大法学部	なし	22 5 1	採用済	9,000	高知	全	一圓一徳	44 5 23	昭和23 7 申請済
全	歴 史	6	東大文学部 東洋史学科	論8	21 9 30	全	8,500	愛知	全	鈴木中正	大正2 2 25	昭和23 7 専任で 申請済
全	歴 史	6	東京師本科 地理歴史部	著2	23 10 13	昭和25 4	10,000	東京	全	北垣恭次郎	明治10 12 25	昭和23 7 申請済
教授 兼任	哲 学	4	東北大学法文学部 哲学科	著7 論40以上	昭和21 8 29	昭和25 4	3,000	高知	男	武市健人	明治34 5	昭和23 7 申請済
全	英 語	0	東大文学部 言語学科	著10	21 9 23	全	3,000	東京	全	石黒魯平	18 6 14	全
全	人文地理	10	東大文学部 西洋史学科	なし	21 10 14	採用済	2,000	愛知	全	小木曾 公	35 10 11	全
全	数 学	6	東北大学理学部 東大文学部	論1	23 2 18	昭和27 4	2,000	愛知	全	早川正美	40 4 1	全
全	英 語	2	東大文学部 英文学科	論3	昭和25 9 28	24 10	2,000	愛知	全	太田耕治	36 11 15	全
全	独 語	2	東大文学部 独文学科	論3		25 4	2,000	愛知	全	中條宗助	43 10 1	全
専門科目												
教授	社 会 学	2	東大文学部 社会学科	著6 論12	昭和21 11 6	採用済	12,000	千葉	男	秋葉 隆	明治21 10 15	昭和23 7 社会学 科で申請済
全	文学概論 ドイツ文学概論 ドイツ文学講義 ドイツ文学特殊講義	8	東大文学部 独文学科	著4 訳3	22 6 28	全	12,000	京都	全	田中梅吉	16 9 6	
全	国文学概論	2	東大古典科	著6以上 論多数	23 12 4	昭和25 10	12,000	東京	全	佐々木信綱	5 6 3	
全	現代文学論	2	東大法学部 政治科	著2 訳1	22 2 11	全	12,000	徳島	全	新居 格	21 3 9	
全	現代文学論	2	東大経済学部	著10以上 論1		昭和26 4	11,000	静岡	全	芹沢光治良	30 5 4	
全	社 会 史	2	東大法学部 政治科	著18 論1	昭和22 4 15	採用済	12,000	群馬	全	住谷悦治	28 12 18	昭和23 7 社会学 科で申請済
全	藝 術 史	2	東大文学部 哲学科	著5 論3		昭和26 4	10,000	東京	全	見田石介	39 4 23	
全	哲 学	2	上智大学文学部(マ) 哲学科	著8 論3	昭和23 11 26	26 10	10,000	滋賀	全	高桑純夫	36 6 4	昭和23 7 社会学 科で申請済
全	新聞学	2	東大経済学部	著1 訳1 論5以上	24 5 2	採用済	11,000	愛知	全	清水武雄	31 6 1	全
全	国語概論 国文学講義 国文学	8	東大文学部 国文学科	論14 編1		昭和25 10	12,000	愛知	全	市川 寛	21 10 31	

(改頁)

全	全	中國語學概論 中國語學講義 中國古文講義 中國哲學史	8	上海東亜同文書院 大東文化學院 高等科 東大文學部 佛文學科		著2 著4論7 論1以上 著2論3 訳18 著5 論2	昭和21 12 28 " 22 4 1 " 22 4 24 " 23 2 24	採用済 全 全 採用済	11,000 11,000 10,000 11,000	栃木 廣島 静岡 愛知	全 全 全 全	鈴木澤郎 齊伯守 山崎知二 熊澤復六	" 31 6 27 " 30 11 10 " 36 1 7 " 32 4 8	
全	全	ロシア文學概論 ドイツ文學史 ドイツ語學概論 ドイツ文學演習	6	東大文學部 露語科 京大文學部 文藝科		著1論1 訳1 著13論42 編5 論2	" 21 10 24 " 21 9 13 " 21 12 28 " 21 10 4	全 全 全 採用済	10,000 9,000 9,000 11,000	愛知 廣島 愛知 京都	全 全 全 全	板倉朝音 若江得行 久曾神界 高岡益五郎	" 40 4 20 " 43 3 26 " 42 5 31 " 32 7 12	昭和23 7 社会學 科で申請済
全	全	英文學講義 英文法概論 英文學演習 國語學史 國文學演習 國文學特殊講義	8	東大文學部 英文學科 東大文學部 國文學科 東大文學部 哲學科		著1論2 訳4 論8 著1論5 訳5 著16 論1 なし 著3論16 著1 論6	" 21 10 18 " 21 9 30 " 21 10 4 " 24 4 21 " 22 7 31 昭和21 12 28 " 22 4 1	採用済 全 昭和26 4 " 25 10 " 24 10 採用済 採用済 全	9,000 8,500 10,000 10,000 12,000 12,000 11,000 9,000	徳島 愛知 東京 愛知 愛知 三重 鹿児島	全 全 全 全 全 全 男 全	服部正巳 鈴木中正 小野忍 丸山薫 川出麻須美 中村和之雄 横山将三郎 津之地直一	" 44 9 12 大正2 2 25 明治 (破損) " 32 6 8 " 17 2 7 " 9 4 24 明治30 10 10 大正4 4 10	昭和23 7 社会學 科で申請済
全	全	現代詩論 國文學史 英文學特殊講義	2	東大文學部 國文學科 東大文科大学 哲學科		著1 論1 著1 論2	" 24 4 1 " 22 7 31 昭和21 12 28 " 22 4 1	全 採用済 採用済 全	9,000 3,000 3,000 2,000	山口 東京 東京 東京	全 全 全 全	石田憲次 石黒魯平 尾坂徳可 荒川龍彦	交渉中 明治18 6 14 大正9 2 4 明治38 4 15	
全	全	英文學概論 英文學史 英語學概論 英語學史 中國文學概論 英文學概論 英文學史	4	東大文學部 言語學科 北京大學文學院 國文學系 早稲田大學文學部 文藝科	文學博士	著10 訳1以上 論1 編2	昭和21 9 23 " 22 4 18 審査中	昭和25 10 " 25 4 " 25 10 昭和25 4	12,000 7,500 7,500	愛知 愛知 愛知	男 全 女	鈴木元晴 酒井清 吉田玉子	明治24 5 25 大正11 9 27 明治35 4 4	昭和23 7 申請済 全 全

(改頁)

(別紙)

第十 設置者に関する調

一、役員氏名

理事 林 毅陸 本間喜一 横田 忍 神野太郎
 大竹藤知 小岩井淨 四方 博 梅村 清
 小幡清金 鹿島宗二郎
 監事 片山 理 鈴木沢郎
 顧問 三淵忠彦 長谷川萬次郎 安部能成 田中耕太郎

二、財産目録及び貸借対照表

財産目録 昭和二十四年三月三十一日現在

一、資産合計 金四百九拾八萬貳千五百拾六圓五拾六錢也

(一) 供託金

資産種別	用途	記帳価格	備考
供託金	文部省供託金	五〇〇,〇〇〇,一五〇〇	
	計	金五〇〇,〇〇〇,一五〇〇	

(二) 建物

資産種別	用途	位置	構造	建坪及延坪	建築又は取得年月日	記帳価格	備考
建物	住宅	學外	平屋瓦葺	一〇坪五	昭和二三、七、三〇	一五二、一五〇,〇〇	本年に於て価格の1/3拂込
資産種別	用途	位置	構造	建坪又は延坪		記帳金額	備考
建物修理	教室	學内	學内	九六〇坪		一三一、三九〇,〇〇	天井窓枠等修理
"	"	"	"	"	三五枚	一三、二四〇,〇〇	窓枠新設及修理
"	"	"	"	"		一八、〇五〇,〇〇	窓硝子嵌込
建物修理	住宅	學内	學内	一、五〇七平方呎		一三四、八〇五、〇〇	間仕切天井張風呂場改作
"	"	"	"	一〇八坪		一八四、七八八、九〇	間仕切窓枠修理ベツト据付
"	"	"	"	一一七二坪		五、五三一、七五	窓硝子嵌込
"	"	"	"	六九五平方呎		六、七五〇、〇〇	炊事場改造
"	學生ホール	"	"	一八坪		三、〇〇〇、〇〇	天井板張
"	職員クラブ	"	"	二〇坪		一七、九〇〇、〇〇	間仕切調理場修理
"	炊事場	"	"	二五坪		三二、二四四、六二	間仕切窓修理天井張
"	事務所	"	"	一九三坪		二八、八九六、〇〇	天井窓補張書架据付
"	研究室	"	"	四八ヶ所			
"	炊事場	"	"				

[改頁]

電燈工事	校庭	"		一ヶ所	二、五〇〇、〇〇	野球用金網一二尺×二〇尺
"	住宅	"		七八燈	三三、七九四、〇〇	住宅配線
"	寮	"	一〇七燈		五五、六二〇、〇〇	寮配線
"	事務所	"		六六燈	一八、〇九〇、〇〇	各室配線
"	研究室	"		二ヶ所	三、四八八、〇〇	電話架設置
"	教室	"	一七八燈		二八、三五八、〇〇	外燈を含む
水道工事	学内	"		八米	七〇〇、〇〇	住宅炊事場及風呂場引込
"	寮	"		二七米	八、六〇〇、〇〇	各寮引込
"	一般	"		三ヶ所	二五、〇〇〇、〇〇	水屋計器施設費
	計	金八九三、八九七、四二四				

(改頁)

(三) 図 書

資産種別	種類	数量	記帳価格	備考
図 書	和 書	二五、六四四冊	七二三、六〇九、五〇	
"	洋 書	一、〇二五冊	二二九、一一八、〇〇	
"	漢 書	三二、六三三冊	一、五二二、六二〇、〇〇	
"	新聞雑誌		七五、〇五一、九五	
	計	金二、五四九、三九九、四九九		

(四) 備 品 什 器

資産種別	種類	数量	記帳価格	備考
備品什器	備品什器	四九件	八〇一、二七〇、五〇	別添
	計	金八〇一、二七〇、四九五〇		

(五) 銀 行 預 金

資産種別	種類	預入	利率	備考
銀行預金	當座勘定	預金		東海銀行
"	"	"		帝國銀行
"	"	"		静岡銀行
	計	金九八、一〇〇、四八〇		

(六) 現 金

資産種別	種類	金額	備考
現金	現金	三八、九四八、五三	
	計	金三八、九四八、四八三	

(七) 其の他の資産

資産種別	種類	金額	備考
貸出金	新聞部	四四、五〇〇、〇〇	自治会
	音楽部	五〇、〇〇〇、〇〇	〃
	市役所	六、四〇〇、〇〇	市営住宅保証金
	計	一〇〇、九〇〇、〇〇	

二、負債合計 金參百貳拾壹萬七千五百貳拾參圓參拾錢也

(一) 借入金

負債種別	借入金額	借入年月日	債権者	借入の目的及び用途	利率	償還期限	現在高	備考
借入金	五〇〇、〇〇〇、〇〇	二四、四、一五	東海銀行	一般経費	日歩二銭八厘	二四、五、一三	五〇〇、〇〇〇、〇〇	
〃	五〇〇、〇〇〇、〇〇	二四、四、一	静岡銀行	〃	〃	二四、四、三〇	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇	
〃	一二七、五八〇、〇〇	二四、一、二〇	私學連合	〃	無	五ヶ年据置	一、一二七、五八〇、〇〇	
〃	一、五〇〇、〇〇〇、〇〇	二四、二、二一	愛知縣庁	諸施設費	〃	二四、三、三一	二、六二七、五八〇、〇〇	
〃	五〇〇、〇〇〇、〇〇	二四、三、二八	小川氏	一般経費	〃	二四、四、一	三、一二七、五八〇、〇〇	

(二) 假受金

負債種別	種類	金額	備考
假受金	保険料	一五六、三〇	健康、厚生保険料
〃	育英會資金	三、六〇〇、〇〇	學生分
〃	學資金	四八、四〇〇、〇〇	二十四年度學資金余郷氏
〃	預り金	三〇、一一七、〇〇	國際問題研究所
〃	校友會費	七、六七〇、〇〇	學生自治会
	計	八八、九四三、三〇	

附記

借入財産は左記の通りなるも本期に於ては正式拂下に至らざるため計上せず
 但し土地、建物、其他什器については昭和二十三年度貸下料（内後期分は貸下料に異議あり未拂）五四二、五〇八円二二支拂済なり
 土地 三七、九〇〇坪
 建物 五、五〇〇坪
 什器、椅子、戸棚等 約二〇〇坪
 尚別に財團法人麓山俱樂部より図書約五万冊を無料借用保管中なり

以上

貸借対照表 昭和二十四年三月三十一日現在

借方 (資産之部)		貸方 (負債之部)	
科目	金額	科目	金額
供託金	五〇〇,〇〇〇,〇〇	財團基本金	五〇〇,〇〇〇,〇〇
建物	八九三,八九七,二四	正味財産	一,二六四,九九三,二六
図書	二,五四九,三九九,四九	假受金	八九,九四三,〇〇
備品什器	八〇一,二七〇,五〇	借入金	三,一二七,五八〇,〇〇
假出金	一〇〇,九〇〇,〇〇		
銀行預金	九八,一〇〇,〇〇		
現金	三八,九四八,五三		
合計	四,九八二,五一六,五六	合計	四,九八二,五一六,五六

三、最近三ヶ年間の予算及び決算

- 1、昭和二十一年度予算及び決算 (昭和二十三年七月申請済、省略)
- 2、昭和二十二年予算及び決算 (昭和二十三年七月申請済、省略)
- 3、昭和二十三年予算及び決算 昭和二十四年三月三十一日現在

歳入之部			
科目	予算額	決算額	比較増減
授業料	三,九八〇,八〇〇,〇〇	四,五六九,三一四,〇〇	五八八,五一四,〇〇
入学金	二五〇,〇〇〇,〇〇	四七六,五〇〇,〇〇	二二六,五〇〇,〇〇
受験料	四六〇,〇〇〇,〇〇	四四五,〇五〇,〇〇	△一四,〇五〇,〇〇
補助金	四,〇〇〇,〇〇〇,〇〇	二,五〇〇,〇〇〇,〇〇	△一,五〇〇,〇〇〇,〇〇
寄附金	二,四一三,一八〇,〇〇	九六四,五三〇,四四	△一,四四七,六四九,五六
借入金	一,二四一,三三五,九〇	三,一二七,五八〇,〇〇	一,八八六,二四四,一〇
雑収入	五五,〇〇〇,〇〇	二一一,七七七,二六	一五六,七七七,二六
総計	一二,三九九,三一五,九〇	一二,二九四,七五五,七〇	△一〇四,五六〇,二〇
歳出之部			
(-) 經常費			
科目	予算額	決算額	比較増減
俸給費	二,三六〇,四〇〇,〇〇	二,二三八,〇五六,八四	一二二,三三三,一六
諸給費	二,九一八,三〇〇,〇〇	三,五二一,四七一,八九	△六〇三,一七一,八九
退職慰勞金	一一〇,〇〇〇,〇〇	五三,一四四,〇〇	五六,八五六,〇〇
雑給費	一,三五〇,三八〇,〇〇	一,〇三二,六九五,〇〇	三一七,六八五,〇〇
研究費	一〇五,〇〇〇,〇〇	二二,二六一,〇〇	八二,七三九,〇〇
學生費	三九二,〇〇〇,〇〇	三九九,〇六五,三六	△七,〇六五,三六
図書費	七八〇,〇〇〇,〇〇	七八三,七八二,二四	△三,七八二,二四
事務費	二〇四,〇〇〇,〇〇	三一五,七六八,七〇	△一一一,七六八,七〇
△印は支出増加を示す			
科目			附記
俸給費			諸給費之一二二,〇〇〇円流用減
諸給費			俸給、退職、雑給、農場、東京事務所より流用増
退職慰勞金			諸給費之五六,八〇〇円流用減
雑給費			諸給費之三一七,六〇〇円流用減
研究費			財團費之八一,七〇〇円流用減
學生費			電燈薪費より流用増
図書費			右〔上〕に全じ
事務費			諸雑費予備費より流用増

管轄備品費	八四六、五〇〇、〇〇	六四〇、四四四、六八	二〇六、〇五五、三二	財團費之二〇六、〇〇〇円流用減
電燈薪水費	一六二、〇〇〇、〇〇	一四九、五五五、六〇	一二、四四四、四〇	學生費圖書費之流用減
農場費	八〇、〇〇〇、〇〇		八〇、〇〇〇、〇〇	諸給費之八〇、〇〇〇円流用減
東京事務所	六〇、〇〇〇、〇〇	三二、一九四、一五	二七、八〇五、八五	諸給費之二七、八〇〇円流用減
財團費	三九八、〇〇〇、〇〇	六五九、六三〇、二九	△二六一、六三〇、二九	研究費營繕費より流用増
諸雜費	二六五、〇〇〇、〇〇	二四四、三七四、三〇	二〇、六二五、七〇	事務費之二〇、六〇〇円流用減
予備費	一〇〇、〇〇〇、〇〇		一〇〇、〇〇〇、〇〇	事務費より一〇〇、〇〇〇円流用減
合計	一〇、一三一、五八〇、〇〇	一〇、〇九三、四四四、〇五	三八、一三五、九五	
(二) 臨時費				
△印支出増加を示す				
科目	予算額	決算額	比較増減	附記
校舍改造作費	一九五、〇〇〇、〇〇	一一七、九四九、〇〇	七七、〇五一、〇〇	
備品補充費	八五、〇〇〇、〇〇	三三、四〇八、五〇	五二、五九一、〇〇	
支拂利息	一二、〇〇〇、〇〇	二四、一八六、〇〇	△一、一八六、〇〇	住宅買收費より流用増
住宅買收費	一七〇、四〇〇、〇〇	一五一、九六六、〇〇	一八、四三四、〇〇	支拂利息之一二、一八六円流用減
建物賃借費	六〇〇、〇〇〇、〇〇	五四二、五〇八、三二	五七、四九一、七八	
新制大學費	三〇〇、〇〇〇、〇〇	二七七、九五二、〇〇	二二、〇四八、〇〇	
過年度支出費	九〇五、三三五、九〇	九〇五、三三五、九〇		
合計	二、二六七、七三五、九〇	二、〇五三、三〇五、六二	二一四、四三〇、二八	
總計	一二、三九九、三一一、九〇	一二、一四六、七四九、六七	二五二、五六六、二三	
後年度繰越		一四八、〇〇六、〇三		

四、理事會決議録

昭和二十三年七月申請済の分と変りなく省略する

五、寄附行為

昭和二十三年七月申請済の分と変りなく省略する

第十一 資産

一、資産総括 昭和二十四年三月三十一日現在

種別	員数	価格(時価)	備考
建物	一七軒	一、〇二〇、〇〇〇、〇〇	住宅(學外)
建物設備	一六軒	一、八七八、九三七、〇〇	學内建物の修理並に設備
設備	三種	五八一、一二九、〇〇	電燈、水道、瓦斯設備
図書	七九、八〇五冊	九、六〇四、六五〇、〇〇	
機械	一四	一、〇一九、二九〇、〇〇	工場用
器具		一、七〇五、七七二、〇〇	
有価証券	五枚	五〇〇、〇〇〇、〇〇	
銀行預金		九八、一〇〇、八〇	
現金		三八、九四八、五三	
合計		一六、四四六、八二七、三三	
図書、標本、機械、器具等内訳			
種別	員数	価格(時価)	備考
(一) 図書			
和書	二六、九〇一冊	四、九三五、〇〇〇、〇〇	
漢書	三一、六二二冊	三、一六二、二〇〇、〇〇	
洋書	一、九〇八冊	五八九、二〇〇、〇〇	
雑誌類	一九、三七四冊	九一八、二五〇、〇〇	
計		九、六〇四、六五〇、〇〇	
(二) 機械器具			
工場用機械	一四	一、〇一九、二九〇、〇〇	
机、椅子、教具類	二、九一八	九八〇、八三〇、〇〇	
戸棚類	四六四	二〇八、七五〇、〇〇	
事務用雜備品類	八一	三一八、八二六、〇〇	
食堂用備品類	二九六	七三、七〇九、〇〇	
營繕用備品費	九一	二一、一七六、〇〇	
農業関係用備品費	一七八	三〇、一七一、〇〇	
其他		七一、三一〇、〇〇	主として食器類、 数量の捕捉し難きもの
計		二、七二五、〇六二、〇〇	
(三) 建物	住宅一七軒	一、〇二〇、〇〇〇、〇〇	
(四) 建物設備			
教室	一、〇一〇坪	五六三、九四七、〇〇	
寄宿寮	九九二ヶ所	三五九、五五七、〇〇	
職員住宅	八八ヶ所	六四二、四六〇、〇〇	
図書館	四五ヶ所	六九、七八〇、〇〇	
事務所	一二九ヶ所	一〇四、九四三、〇〇	
其他	六三ヶ所	一三八、二五〇、〇〇	
計		一、八七八、九三七、〇〇	
(五) 設備			
電燈設備	四二三ヶ所	四九八、三二五、〇〇	
水道設備	三〇ヶ所	四一、五〇〇、〇〇	
瓦斯設備	一七ヶ所	四一、三〇四、〇〇	
計		五八一、一二九、〇〇	
(六) 有価証券	五枚	五〇〇、〇〇〇、〇〇	國庫債券十萬円券
(七) 銀行預金		九八、一〇〇、八〇	
(八) 現金		三八、九四八、五三	
資産合計		一六、四四六、八二七、三三	

二、負債 昭和二十四年三月三十一日現在

種別	員数	価格(時価)	備考
東海銀行		五〇〇、〇〇〇、〇〇	
静岡銀行		五〇〇、〇〇〇、〇〇	
私學連合		一二七、五八〇、〇〇	
愛知縣庁		一、五〇〇、〇〇〇、〇〇	
小川氏		五〇〇、〇〇〇、〇〇	
負債合計		三、一二七、五八〇、〇〇	

第十二 維持經營の方法

一、維持の方法

本大學は昭和二十一年十一月に開設され、未だ開學三週年を迎えるに至っていない。その上開設は敗戦直後の世相混とんたる時期に忽々の中に企画され実現されたために他の古い大學に見られるように多額の基金又は財産を特に持っていない。従つてインフレこう進途上の國民經濟下にあつて、これまでの經營に本學經營担当者が拂つてきた努力と苦心は実に並々ならぬものがあつた。

併し一昨年夏には地元豊橋市を中心として愛知縣下並びに近隣諸縣一帶の有志によつて愛知大學後援会が組織され本學に対し多額の財政的援助を與えるようになった。全時に又學生生徒の父兄によつて各地区毎に特別後援会が組織され、その組織は今や本學學生のあるところ殆ど全国各地に及んでいる。特別後援会の財政的支援は後援會のそれよりも更に直接的であつて本學はこれに多大の信頼をおいている。

本年四月本學が新制大學として新しい発足をするに至るや、その財政的基礎を更に確固不動のものとするために、後援會は恒常的な維持員を募集することになった。一方特別後援会も亦その支援方法として、本學に対する長期貸付金の形のもとに維持費醸出の制度を採ることとなり、その財政的寄與を一層確実なものとした。又本學では學園附屬事業の企画を着々実行に移し、これ等諸事業からは年々一定の収益をあげ、後援会及び特別後援会の醸金と相俟つて經營面を著しく改善しつつある。

更に本年五月には大學別科並びに附屬高等科を開設したが、これによる収入は後掲收支予算書に見る通り相当多額であり、本學の多角經營法の成功を物語っている。

このような財政的基盤の上に本學は明年度から更に文學部文學科の増設を企図するものであるが、これが実現による學生数の増加は本學の維持經營について更に樂觀的見透しを與えるものである。

(一) 維持の方法及び計画

文學部文學科増設の結果、その第一年度（昭和二十五年）から完成年度（昭和二十七年）に至る各年度の予算は後掲收支予算書に見る通りであるが、本學維持經營の方法及び計画の要点は次の通りである。

収入計画			
項目	第一年度 (二十五年)	第二年度 (二十六年)	完成年度 (二十七年)
	千円	千円	千円
學校收入	一八、四五〇	二一、二七一	二四、〇九一
事業收入	一、一〇〇	一、四〇〇	一、六五〇
維持費	二、五〇〇	二、五〇〇	二、五〇〇
補助金	二、五〇〇	二、五〇〇	二、五〇〇
寄附金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
借入金 (不足額)	一、二二五	四一〇	(残額) 一、七八六
計	二六、七七五	二九、〇八一	三一、七四一

即ち初年度（昭和二十五年）においては必要經費二六、七七五千円に対し収入合計は二五、五五〇千円であり差引一、二二五千円の不足額を生ずる。これは初年度においては教員数の急激な増加による人件費の膨張に対して學生数の増加は比較的僅少で學校収入の増加がこれに伴わないための不可避の赤字である。この不足額は借入金（主として地元豊橋市の各銀行より）によつて補うが、豊橋市所在各銀行は地元の大學である本學に対する絶大な好意と本學後援会の確実な裏付により本學の要望に応じて金融することは確実である。

併し乍らこの收支不足額も第二年度においては學生数の増加によつて著しく減少し四一〇千円に過ぎなく、更に完成年度には必要經費二九、九五五千円に対して、収入合計三一、七四一千円となり、却つて一、七八六千円の剰余を生ずるのである。

なお本學は財政の基礎を確実にするために、恒久的維持方法として學園を背景とする各種の事業經營を拡充又は創設する計画である。そして將來はそれら各種事業から得られる収益をもつて本學維持の財政的根幹とし、授業料その他學生の學資金負担を軽減すると共に、後援会及び特別後援会に対する財政的依存度を少くする予定である。

このためには次の諸計画が進められている。

- 1、出版部、學内工場、學校農場の拡充
- 2、商事會社經營

地方物産の販賣を中心とする商事會社を經營し逐次対華貿易を主軸とする貿易業兼營を計画している。

(二) 収入を得べき機関

1、新制大學

昭和二十四年四月開設し現在の學生定員数は四百名であるが、文學部文學科を増設する第一年度（昭

和二十五年度）は九百名、次年度は千四百名、完成年度は千九百名となる。これによる授業料その他の収入は大約第一年度一千五十万円、次年度一千五百万円、完成年度一千九百万円である。

2、旧制大學

現在は學部及び予科第三學年があるが、昭和二十五年度以降は予科は廃止され學部だけとなる。その學生数は第一年度六百名、次年度四百名、完成年度二百名であり、これによる授業料その他の収入は大約第一年度四百四十万円、第二年度二百九十万円、完成年度百五十万円である。

3、別科及び附属高等科

昭和二十四年五月大學別科（修業年限二ヶ年）及び附属高等科（修業年限一ヶ年）を開設し現在學生数合計二百名であるが、第一年度以降は各三百名となる。これによる授業料その他の収入は大約各年度三百六十万円である。

4、附属事業

A、出版部

學内研究報告、通信教授その他に関する出版事業を行い、第一年度三十万円、次年度四十万円、完成年度五十万円の収入をあげる。

B、學内工場

澱粉製造、搾油、オブラート製造、紡織等の各工場経営により、第一年度五十万円、次年度六十万円、完成年度七十五万円の収入をあげる。

C、學校農場

學内の耕地一万坪を耕作し又家畜飼育を行い各年度十万円の収入をあげる。

5、後援会

本學を後援する一般有志によつて組織され、会員は本學維持費として各一千円（普通）又は各一万円（特別）を寄附する。会員数は現在百二十名（普通）及び六十名（特別）である。

6、特別後援会

本學學生生徒の父兄によつて組織され、会員は本學維持費として長期貸付金の形においてその子弟入學後各五千円を醸出する。

7、豊橋市

地元豊橋市は本學創設以來引続き多大な財政援助を與えているが、本學に対する學術の研究、調査、資料蒐集等の委託費として各年度二百五十万円を醸出している。

二、收支予算書〔この項、表内の漢数字を算用数字化〕

収入の部（経常の部） △印は減を示す

科目	第1年度(昭和25年度)			第2年度(昭和26年度)			第3年度(昭和27年度)			摘要
	予算額	増減	摘要	予算額	増減	摘要	予算額	増減	摘要	
第1、基本財産収入	円	0		円	0		円	0		
第2、普通財産収入	円	0		円	0		円	0		
第3、學校収入	円	0		円	0		円	0		
1、授業料 新制	7,650,000		年額8,500円 人員 900名	7,650,000	4,250,000	年額8,500円 人員 1,400名	11,900,000	4,250,000	年額 8,500円 人員 1,900名	
” 旧制	4,320,000		” 7,200円 600名	4,320,000	△1,440,000	” 7,200円 400名	2,880,000	△1,440,000	” 7,200円 200名人員減	
” 別科	2,400,000		” 6,000円 400名	2,400,000	0	” 6,000円 400名	2,400,000	0	” 6,000円 400名	
” 高等科	600,000		” 6,000円 100名	600,000	0	” 6,000円 100名	600,000	0	” 6,000円 100名	
2、入學金 新制	1,500,000		1名に付3,000円 人員 500名	1,500,000	0	1名に付3,000円 人員 500名	1,500,000	0	” 3,000円 500名	
” 別科	300,000		” 1,500円 200名	300,000	0	” 1,500円 200名	300,000	0	” 1,500円 200名	
” 高等科	100,000		” 1,000円 100名	100,000	0	” 1,000円 100名	100,000	0	” 1,000円 100名	
3、入學検査料 新制	1,200,000		” 800円 1,500名	1,200,000	0	” 800円 1,500名	1,200,000	0	” 800円 1,500名	
” 別科	120,000		” 400円 300名	120,000	0	” 400円 300名	120,000	0	” 400円 300名	
” 高等科	60,000		” 400円 150名	60,000	0	” 400円 150名	60,000	0	” 400円 150名	
4、証明手数料	30,000		総人員2,000名 1名15円平均	30,000	4,500	総人員2,300名 1名15円平均	34,500	4,500	総人員2,600名 1名15円平均	
5、雑収入	40,000		” 2,000名 20円平均	40,000	6,000	” 2,300名 20円平均	52,000	6,000	” 2,600名 20円平均	
第4、寄宿舎収入										
1、舎費	100,000		年額 500円 人員 200名	100,000	0	全上 〔左、以下同〕	100,000	0	全上	
2、雑収入	30,000		” 150円 200名	30,000	0	全上	30,000	0	全上	
第5、其の他の収入										
1、維持會費	2,500,000		500名 5,000円	2,500,000	0	全上	2,500,000	0	全上	
2、工場収入	500,000		澱粉、搾油、紡織 各工場	600,000	100,000	全上	750,000	150,000	全上	
3、農場収入	100,000		學校農場	100,000	0	全上	100,000	0	全上	
4、出版部収入	300,000		學校出版部	400,000	100,000	全上	500,000	100,000	全上	
第6、雑収入	200,000		建物資料 其他	300,000	100,000	全上	300,000	0	全上	
經常部計	22,050,000			25,170,500	22,050,000		28,241,000	3,070,500		
〔臨時の部〕										
第1、補助金	2,500,000		豊橋市補助金	2,500,000	0	全上	2,500,000	0	全上	
第2、寄附金	1,000,000		後援會其他	1,000,000	0	全上	1,000,000	0	全上	

第3、借入金	1,225,000	410,000	1,225,000	△ 815,000	0	410,000	△ 410,000
臨時部 計	4,725,000	3,910,000	4,725,000	△ 815,000	3,300,000	3,910,000	△ 410,000
収入合計	26,775,000	29,080,500	26,775,000	2,305,500	31,741,000	29,080,500	2,660,500

支出の部 (經常の部) △印は減を示す

科 目	第1年度 (昭和25年度)			第2年度 (昭和26年度)			第3年度 (昭和27年度)			
	前年度 予算額	増減	摘要	前年度 予算額	増減	摘要	前年度 予算額	増減	摘要	
第1、學校經費										
1、給 料										
學 長	240,000		1名 月額20,000円	240,000	0	全 上	240,000	0	全 上	
教 員										
専任教授	5,412,000		39名 (4月) 4名"11,000円 (10月)	5,412,000	394,000	45名 (4月) 1名"11,000円 (10月)	7,176,000	6,006,000	1,170,000	46名月額13,000円
"助教授	1,056,000		11名"8,000円	1,152,000	96,000	12名"8,000円	1,296,000	1,152,000	144,000	12名"9,000円
"助手	144,000		2名"6,000円	144,000	0	全 上	168,000	144,000	24,000	2名"7,000円
"講師	1,104,000		11名 (4月) 1名"8,000円 (10月)	1,344,000	240,000	14名"8,000円	1,512,000	1,344,000	168,000	14名"9,000円
兼任教授	468,000		13名"3,000円	468,000	0	全 上	468,000	0	全 上	
講師	360,000		14名 (4月) 2名"2,000円 (10月)	360,000	24,000	16名"2,000円	396,000	384,000	12,000	16名 (4月) 1名"2,000円 (10月)
研究員	384,000		4名"8,000円	384,000	0	全 上	432,000	384,000	48,000	4名"9,000円
嘱託	60,000		校医	60,000	0	全 上	60,000	0	全 上	
事務 員										
主 事	480,000		5名"8,000円	480,000	0	全 上	540,000	480,000	60,000	5名"9,000円
主事補	216,000		3名"6,000円	288,000	72,000	4名"6,000円	336,000	288,000	48,000	4名"7,000円
書記	48,000		1名"4,000円	96,000	48,000	2名"4,000円	120,000	96,000	24,000	2名"5,000円
2、諸 給										
旅 費	237,000		赴任出張等	237,000	48,000	全 上	287,000	285,000	2,000	全 上
手 当	4,371,360		家族、職務、住宅 年末等	4,371,260	406,940	全 上	4,855,700	4,778,200	77,500	全 上
諸師給	1,147,560		御入給料及諸手当	1,147,560	245,340	全 上	1,620,900	1,392,900	228,000	全 上
3、備 品 費										
器具機械費	70,000		自然科學教室用	150,000	80,000	全 上	200,000	150,000	50,000	全 上
標本模型費	30,000		"	50,000	20,000	全 上	80,000	50,000	30,000	全 上
什器雜品費	200,000			300,000	200,000		400,000	300,000	100,000	
図書費	1,200,000			1,440,000	240,000		1,800,000	1,440,000	360,000	
4、消 耗 品 費										
消耗品費	92,000			104,000	12,000		120,000	104,000	16,000	
印刷費	72,000			84,000	12,000		108,000	108,000	0	
通信運搬費	96,000			108,000	12,000		120,000	108,000	12,000	
5、研 究 費										
研究費	600,000			720,000	120,000		960,000	720,000	240,000	
6、実験実習費										
藥品費	24,000			42,000	18,000		48,000	42,000	6,000	
材料及雜品費	24,000			60,000	36,000		72,000	60,000	12,000	
7、學 生 諸 費										
体育費	100,000			150,000	50,000	學生増加の為	200,000	150,000	50,000	全 上
採種衛生費	100,000			115,000	15,000	"	130,000	115,000	15,000	全 上
雜 費	50,000			80,000	30,000		100,000	80,000	20,000	
8、募 集 費										
學生募集費	200,000			200,000	0		200,000	200,000	0	

第十三 現在経営している学校の現況

一、学校名及びその沿革

- 1、学校名 愛知大学
- 2、その沿革

昭和二十三年七月申請の愛知大学設置申請書に詳述したところであるが、本学は昭和二十一年十一月十五日設置認可を得て大学令による大学として開校した。次いで昭和二十三年七月学校教育法による新学制の大学設置認可を申請し、昭和二十四年二月二十一日を以って認可となり法経学部

（法学科及び経済学科）並びに文学部（社会学科）の二学部を以って四月一日開校したのである。

こうして現在は法経学部及び文学部の二学部から成る新制の大学並びに法政科、経済科から成る旧制の大学及びその予科（第三学年だけ）がある

二、現行学則

- 1、旧制の大学の学則（昭和二十三年七月申請済の分と変りなく省署する）
- 2、新制の大学の学則（全 右〔上〕）

三、教 員

氏 名	職 名	担 當 科 目			略 歴
		新 制	旧制学部	旧制予科	
林 毅 陸	學 長				慶大文学部卒 法学博士
小岩井 淨	教 授		政治社会思想史		東大法学部卒
園 部 敏	全		行政法		東大法学部卒
秋 葉 隆	全	社会学	社会学		東大文学部卒 文学博士
竹 井 廉	全		商 法		東大法学部卒
小 幡 清 金	全		財政学特殊講義		東大経済学部卒
森 谷 克 巳	全	社会科学概論			東大法学部卒
戸 澤 鐵 彦	全		政治学		東大法学部卒
松 坂 佐 一	全		民 法		東大法学部卒 法学博士
四 方 博	全		経済原論		東大経済学部卒
花 村 美 樹	全		刑 法		東大法学部卒
〔改頁〕 久留間 鮫造	教 授		経済学史		東大法学部卒
一 圓 一 億	全		憲 法		京大法学部卒
鈴木 榮太郎	全		社会学		京大文学部卒
横山 将三郎	全	倫理学		外書講讀（英）	東大文学部卒
中村 和之雄	全	英 語			東大文学部卒
玉 井 茂	全	経済学		英 語	東大法学部卒
大 内 義 郎	全	生物学		技術発達史	米國スタンフォード大学卒
住 谷 悦 治	全		経済学史		東大法学部卒
齊 伯 守	全	漢 文		漢 文	大東文化学院高等科卒
熊 澤 復 六	全	露 語		露 語	東京外語露語科卒
鈴 木 扨 郎	全	華 語		華 語	上海東亜同文書院〔卒〕
山 崎 知 二	全	佛 語		佛 語	東大文学部卒
板 倉 鞆 音	全	独 語		独 語	京大文学部卒
〔改頁〕 久 曾 神 昇	教 授	國 語		國 語、 國文学史	東大文学部卒
若 江 得 行	全	英 語			東大文学部卒
服 部 正 巳	全	独 語		独 語	東大文学部卒
清 水 武 雄	全		新聞学		東大経済学部卒
山 下 康 雄	全		国際法		台北大文政学部卒
三 好 四 郎	助教授		農業政策		九大法文学部卒
荻 野 茂 彦	全		外書講讀（英）	法学通論	九大法文学部卒
大 石 岩 雄	全		経営学 經理学		東京商大卒
鈴 木 中 正	全	歴 史		歴 史	東大文学部卒
細 迫 朝 夫	全	論理学		哲 学	東大文学部卒

	津之地直一	全	國語			京大文学部卒
	石田 泰	全	英語		英語	東大文学部卒
	川越 淳二	全				早大文学部卒
	太田英一	講師		統計学		東京商大卒
	伊藤猷典	全		教育学		京大文科卒 文学博士
	宇野弘藏	全		経済政策		東大経済学部卒
	菊地 勇夫	全		社会学		東大法学部卒 法学博士
	石浜知行	全		国際講座		東大法学部卒
	高橋 正雄	全		国際講座		東大経済学部卒
	嘉治隆一	全		国際講座		東大法学部卒
	山本二三丸	全		特殊講義		東大経済学部卒
	藤江忠二郎	全		民事訴訟法		東大法学部卒
	胡麻本篤一	全	露語	国際講座	露語	ハルビン日露協会学校卒
	桑島 信一	全	華語		華語	上海東亜同文書院卒
	金丸一夫	全	華語			愛知大学卒
	浅井定彦	全			英語	東京外語英語部卒
(改頁)	小木曾公	講師	人文地理			東大文学部卒
	池上 貞一	全			華語	上海東亜同文書院予科中退
	長谷川正平	全			英語	東大文学部卒
	丸山 蕉	全	特殊講義	特殊講義		東大文学部中退
	コンスタンチン グドルフ	全	宗教学	宗教学		南山外語教授

四、生徒

1、定員

新制	法経学部	一、二〇〇名
	文学部	四〇〇名
	計	一、六〇〇名
旧制	学 部	三六〇名
	予 科	四八〇名
	計	八四〇名
	合 計	二、四四〇名

2、現在在学学生生徒数

新制	法経学部	五六二名
	文学部	七五名
	計	六三七名
旧制	学 部	四九七名
	予 科	二四四名
	計	七四〇名
	合 計	一、三七七名

3、累年卒業数

旧制	学 部	昭和二十二年	一三名
		” 二十三年	一八名
		計	三一名

予 科 昭和三十一年度 八八名

” 二十二年度 九八名

” 二十三年度 一四八名

計 三三四名

合 計 三六五名

備考 本学の開校は昭和三十一年度である

五、新学制轉換方針

轉換方法に関しては昭和三十二年七月申請の通りである

なお昭和三十五年度に文学部文学科を開設するに當つては一年次及び二年次の學生を同時に收容するについて一年次の學生は新たに募集し、二年次の學生は現在法経学部及び文学部社会学科在学一年次學生中の希望者を收容する

第十四 將來の計画

(昭和三十二年七月申請済の分と変りなく省略する)